

正蓮寺川最上流部における現在の現場状況と対応について

正蓮寺川最上流部 盛土崩壊対応

(1) 経過

- ・平成 28 年 3 月末 阪神高速道路(株)による最上流部公園基盤の施工、引渡完了
- ・4 月 21 日 降雨(総雨量 19 mm)による法面崩壊発生
- ・4 月 26 日 復旧方法の検討及び速やかな復旧を要請【府→市公園・阪高】
- ・5 月 15~25 日 阪神高速道路(株)による復旧実施
(法面整形及び排水構造物設置)
- ・6 月 16 日 降雨(総雨量 38 mm)による法面崩壊発生
- ・6 月 30 日~7 月 12 日 再復旧方法の検討を要請【府→市公園・阪高】
復旧方法について調整
- ・9 月 15 日~9 月 16 日 現地対応実施【市公園・阪高】

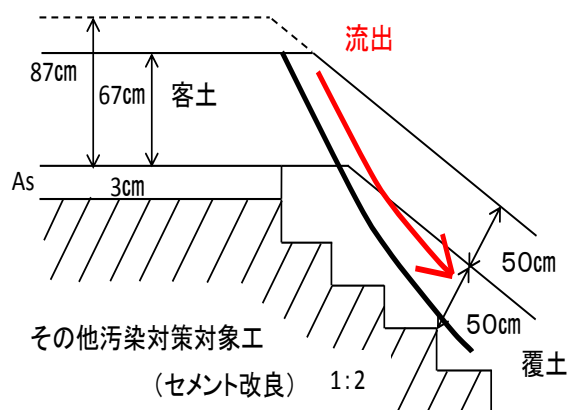
(2) 現在の状況

- ・法面土砂流出 5 箇所のうち「その他汚染土」の一部が露出している 3 箇所で現地対応実施。残る 2 箇所以外では崩壊無し。(※その他汚染土はセメント改良されており、さらに一般の方は当該区域へは近寄れないため、第三者に直接触れることは無い。)

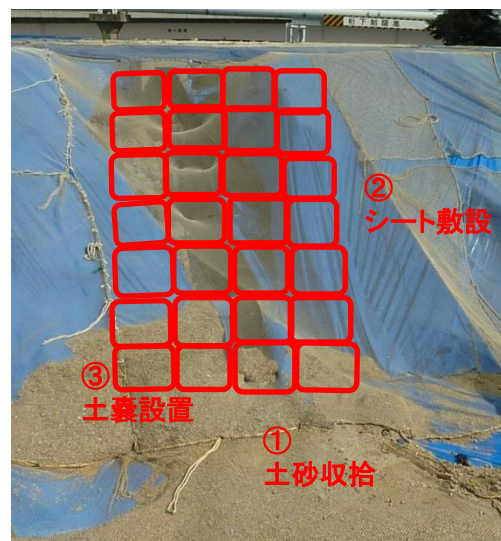
(3) 原因と対応

原因については、降雨による雨水が粒径の良い客土及び覆土へ浸透し、セメント改良されている「その他汚染対策対象土」との境界面に沿って「水みち」となって流出しているものと推定。

対応については、次年度実施予定の公園整備計画を鑑み、それまでの間の措置として、その他汚染対策対象土の直接摂取を防止するべく、崩壊箇所に「土嚢」を設置し、更なる崩壊を防止(9月15日、16日実施)【市公園・阪高】。引き続き、荒天時等に現地巡回を実施【市公園】。



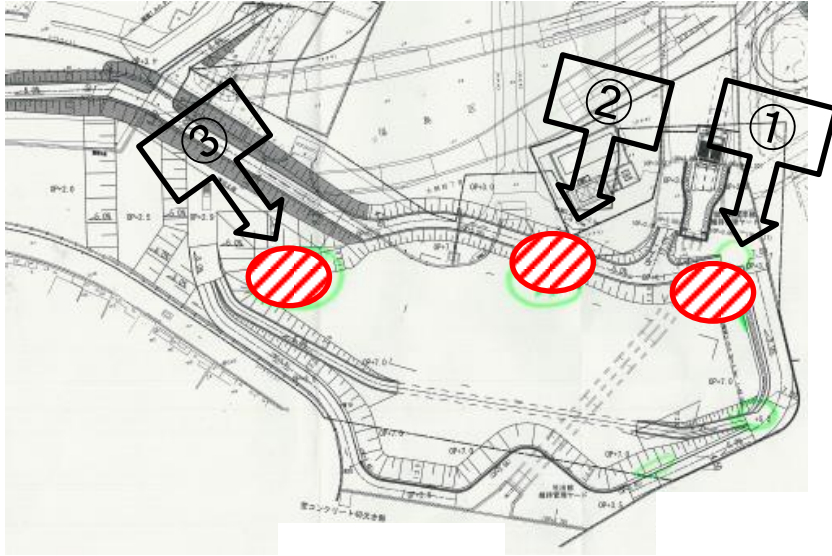
<盛土断面イメージ図>



<崩壊対応イメージ図>

正蓮寺川最上流部 盛土崩壊状況

<法面現況>



①対応前(9/5)



①対応後(9/15)



②対応前(9/5)



②対応後(9/15)



③対応前(9/5)



③対応後(9/16)

